



プレスリリース

2019年7月23日

報道関係者各位

iPS アカデミアジャパン株式会社

代表取締役社長 白橋 光臣

2019年度「iPS アカデミアジャパン研究助成」の募集開始について

このたび、iPS アカデミアジャパン株式会社（京都市左京区、代表取締役社長：白橋光臣）は、2019年度「iPS アカデミアジャパン研究助成」の募集要項を公表し、2019年9月2日（月）より募集を開始しますのでお知らせします。

本助成は、未来ある若手研究者の創造的な研究を支援することで、日本で生まれた画期的な研究成果であるiPS細胞関連技術を更に普及・発展させることを目的として、2018年度に創設されました。引き続き2019年度も、選考委員会による応募案件の選考を経て、1件あたり200万円、最大5件の助成を予定しています。

iPS細胞技術は我が国で生まれた画期的な研究成果の一つであり、ヘルスケア分野での広範な実用化の可能性を秘めているため、さらなる研究の進展が益々期待されています。当社は、2017年度より「特許補助金制度」を新設し、国内の大学等で生まれた研究成果の特許出願費用の一部を補助し、研究成果の知財化を促進する目的で、国内のアカデミアへの支援を進めております。加えて2018年度より「iPS アカデミアジャパン研究助成」を創設し、研究支援の幅を広げること、iPS細胞関連技術の更なる普及・発展に資する積極的な取り組みを継続して実施しています。

当社は、今後も広域型の承認TLO（技術移転機関）^(注1)として、大学等で生まれたiPS細胞関連技術に基づく知的財産を国内外の企業にライセンスする事業を積極的に進めていくと同時に、「iPS アカデミアジャパン研究助成」等を通じて国内アカデミアへの研究支援に継続して取り組んでまいります。

以上

【ご参考】

(注1) 大学等技術移転促進法に基づき、文部科学省および経済産業省より事業計画に対する承認を受けた TLO (技術移転機関)

iPS アカデミアジャパン株式会社の概要

iPS アカデミアジャパン株式会社は、iPS 細胞の研究成果を社会に還元するために、iPS 細胞技術に関する知的財産を管理活用することを主たる目的として 2008 年 6 月 25 日に設立された企業です。なお、2019 年 4 月現在において、当社が許諾を受け保有している特許出願件数は約 590 件 (約 170 ファミリー) で、国内外企業約 200 社 (国内約 110 社、海外約 90 社) との間でライセンス契約を締結しています。

所在地 : 京都市左京区吉田本町 36 番地 1
京都大学国際科学イノベーション棟 東館 207
資本金 : 1 億円
代表取締役社長 : 白橋 光臣

iPS アカデミアジャパン研究助成の概要

iPS アカデミアジャパンの設立 10 周年記念事業として、2018 年度より新たに創設された研究助成事業で、iPS 細胞分野の発展に貢献すると共に、若手研究者の創造的な研究を継続して支援するものです。

<2019 年度概要>

対象研究 : iPS 細胞分野における国内での基礎研究及び応用研究
助成金額 : 200 万円/件 (総額 1,000 万円)
助成件数 : 最大 5 件
応募資格 : 国内の大学又は公的研究機関に所属し対象研究に従事している者で、40 歳未満 (1979 年 4 月 2 日以降に出生) の者
応募期間 : 2019 年 9 月 2 日 (月) から 2018 年 10 月 31 日 (木)
選考結果 : 2020 年 1 月上旬 (予定) までに採択者を当社 HP に掲載し、各採択者には採択通知を郵送

お問い合わせ先

iPS アカデミアジャパン株式会社
研究助成事務局
TEL : (075)-754-0625
E メール : josei@ips-ac.co.jp